

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【小学生1・2年の部】

金賞

氏名	もとぞの こうや 本 蘭 恒 弥 （財光寺小1年）
タイトル	ひよつとこ まつり
作品の説明	いつまでものこしていきたいふうけい。 ひよつとこまつりがずっとつづいてほしいです。

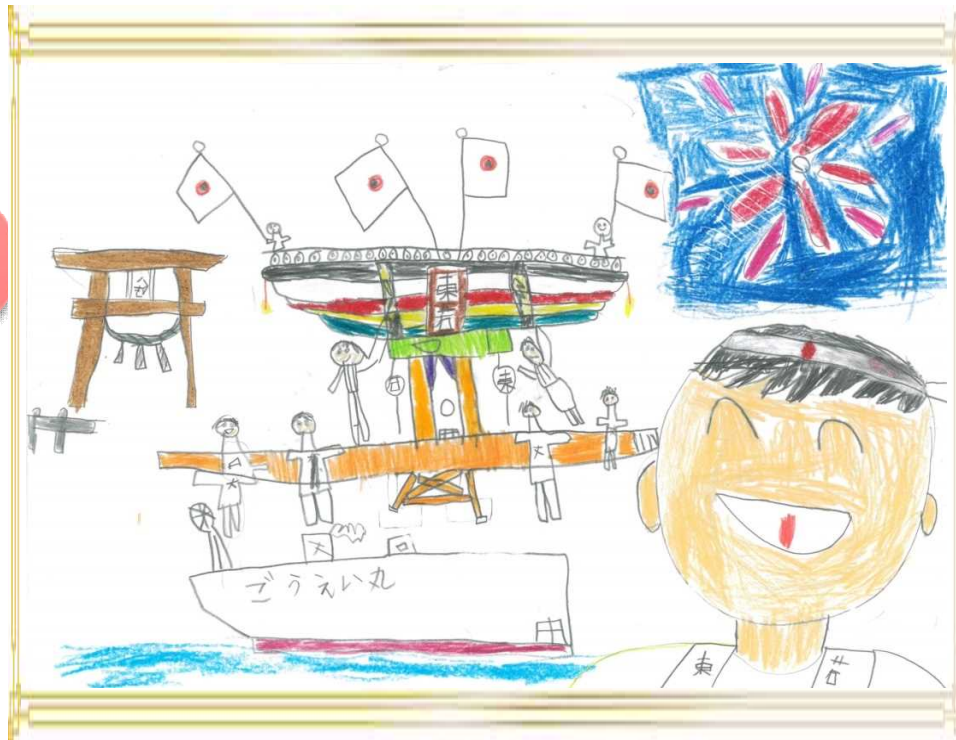
審査委員会からのコメント

ふくらはぎの筋肉から踊っている狐がステップを踏んでいる様子がかがえ、周りの観客と目が合った時に微笑んだような表情がうまく表現できています。
ひよつとこの独特な踊りの様子が伝わってくる作品です。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【小学生1・2年の部】

銀賞

氏名	さとう れん 佐藤 蓮（細島小1年）
タイトル	すきなこといつぱいほそしま
作品の説明	まつりとか花火とか大好きな細島を描きました。

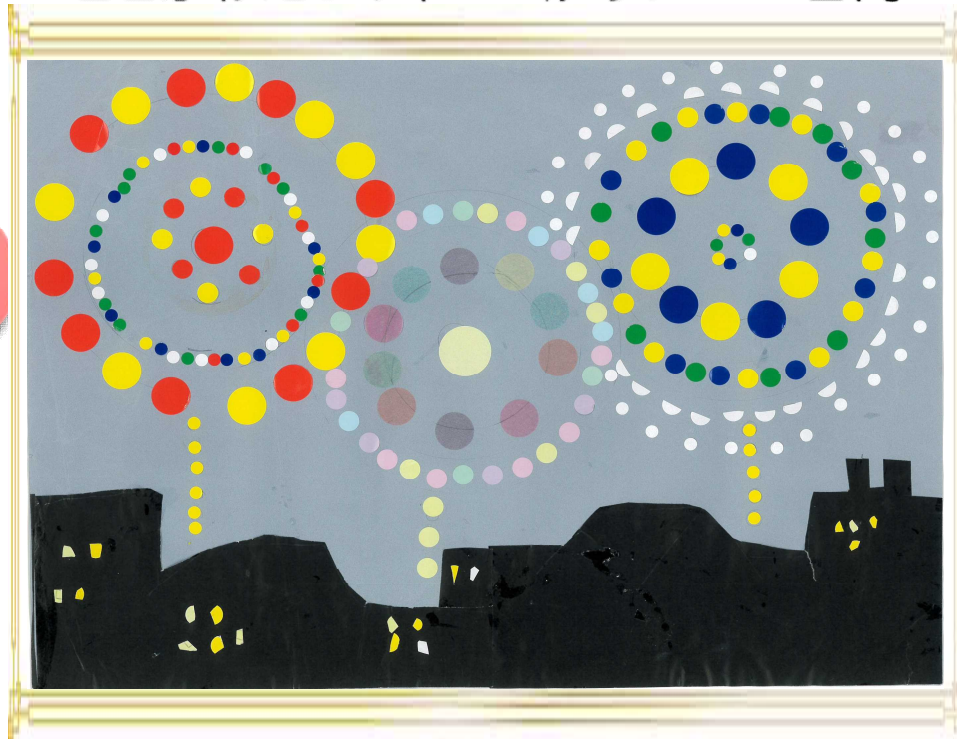
審査委員会からのコメント

お祭りの太鼓台や夜空に光る花火などたくさんの思い出が
りばめられており、観る人も楽しい気持ちになれる作品です。
空白の白をうまく使い、どの思い出も引き立っています。
場面をそのまま切り取る写真では表現できない、絵画ならで
はの表現方法が活きています。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【小学生1・2年の部】

銅賞

氏名	たむら りな 田村 莉菜 (富高小1年)
タイトル	いえからみえたはなび
作品の説明	花火がきれいだなと思った。

審査委員会からのコメント

花火を貼り絵で表現することで個性的でオリジナリティに富んでいます。

消えかかっているような花火を薄い色で、上がったばかりの花火は濃い色で表現し、全体のデザインからしばらく観ていた花火の様子がうかがえる作品です。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【小学生3・4年の部】

金賞

氏名 しまざき ゆう 島崎 悠 (細島小3年)

タイトル 細島みなと祭りの太鼓台

作品の説明 太鼓台をかついだり、太鼓をたたいたり、祭りが来ると、いつもわくわくします。それを絵にしました。

審査委員会からのコメント

人や太鼓台の動きを捉え、祭りそのものの臨場感のある作品です。一人一人の動きを変えることで、太鼓台を中心に賑やかな祭りの様子が細かく表現されています。
全体的に書き込みが多く細かいところまでこだわって一生懸命描いたことが伝わります。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【小学生3・4年の部】

銀賞

氏名

たむら ね ね
田村 寧々 (財光寺小4年)

タイトル

心の森公園

作品の説明

楽しく遊んだ思い出の場所です。

審査委員会からのコメント

自分ならではのアングルから、風景を見つめて、木や構造物など描くものによって色使いや絵のタッチを変えており、陰影の淡さが描かれています。

リアルに表現できており、繊細に描こうという意欲が伝わります。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【小学生3・4年の部】

銅賞

氏名	さとう ゆな 佐藤 由奈 (富高小4年)
タイトル	おおみじんじゃ
作品の説明	七五さんでいった思い出の場所。

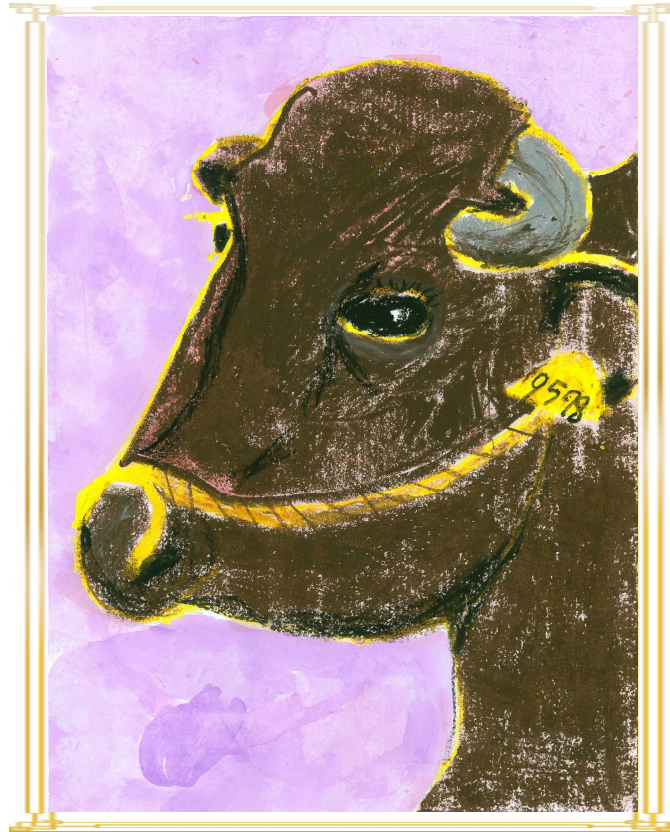
審査委員会からのコメント

神社そのものが描かれていなくても静かな神社の様子が細かい玉砂利や淡い色で表現された空や海から伝わってきます。
海と空の境界にある背景の白が生きていて、灯籠は自然に遠近法を使い、全体的に奥行きが感じられます。静かな潮騒が聞こえてきそうな作品です。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【小学生5・6年の部】

金賞

氏名 ひだか 日高 ゆりな (財光寺南小5年)
タイトル 9578番の牛
作品の説明 ジャーキーが大好き！！

審査委員会からのコメント

「牛」という身近な日常の風景をクローズアップし、思い切りの良い構図で描かれています。
力強い色の塗り方から毛並みのつやがあるようにもみえます。
迫力のある絵の中でも、何か訴えているような「目」は繊細に描かれており、作者の牛への愛情が感じられる作品です。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【小学生5・6年の部】

銀賞

氏名 たじり 田尻 はるね 陽音 (平岩小6年)

タイトル てんてこてん ひよつとこおどり

作品の説明 おかめの表情をやさしく書く事や、きつねのひげの部分などをていねいに書きました。色えんぴつを重ねて、色に深みを出してみました。

審査委員会からのコメント

作者の説明のとおり色鉛筆を重ねることで色の深みをうまく表現しており、色鉛筆で描いた意図が伝わる作品です。
繊細な色使いとは対照的に踊っている人を大きく描くことで迫力があります。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【小学生5・6年の部】

銅賞

氏名 おがた きら 緒方 キラ (財光寺小6年)

タイトル 神社のある風景

作品の説明 年に数回行く大御神社の風景をかきました

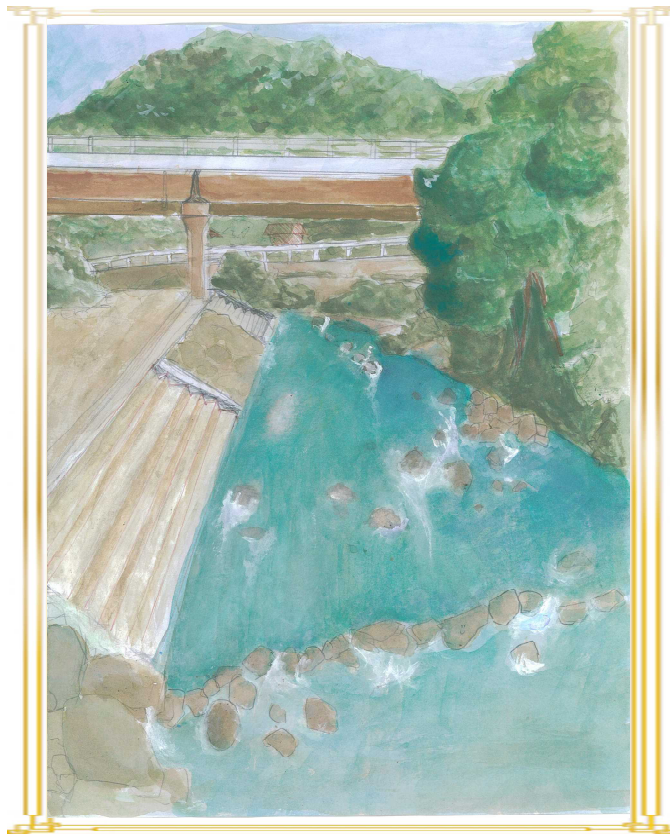
審査委員会からのコメント

全体的な構図のまとまりがあり、余計なものをあえて描かない
シンプルで分かりやすいよさがあります。
海の水平線を濃い色で表現し空の青と区別しようとする工夫
が感じられます。
しめ縄や神社を縁取った線は力強く、日本昔話を彷彿させ、
イラストレーションの技術が光る作品です。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【中学生の部】

金賞

氏名 まつい 松井 ゆめか 夢華 (大王谷中1年)

タイトル 何度も思い出す場所

作品の説明 昔、夏になるとお父さんにつれていってもらった思い出の川です。
何年たっても、また行きたいと思う川で記憶にいつまでも残っています。
最近、川へ行かなくなったけどまた行きたいです。

審査委員会からのコメント

落ち着いた色で階段や橋などを強調しないよう描くことで、全体の色合いの調和がとれ、繊細なタッチでありながら迫力のある川の流れに魅了されます。どこか懐かしさを感じる風景画で、ノスタルジックでジブリのタイトル画のような世界観に引き込まれる臨場感のある作品です。

色使いや風景の捉え方、表現力から作者の心情がうかがえます。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【中学生の部】

銀賞

氏名 こまだ 駒田 ちかげ 千景 (大王谷中2年)

タイトル 南若太鼓台

作品の説明 日向市の残したいと思う所で、祭りは市の雰囲気良く
なるから、細島の港祭りを描きました。
100年以上続いているこの祭りをずっと大切にしていきたいと思いました。

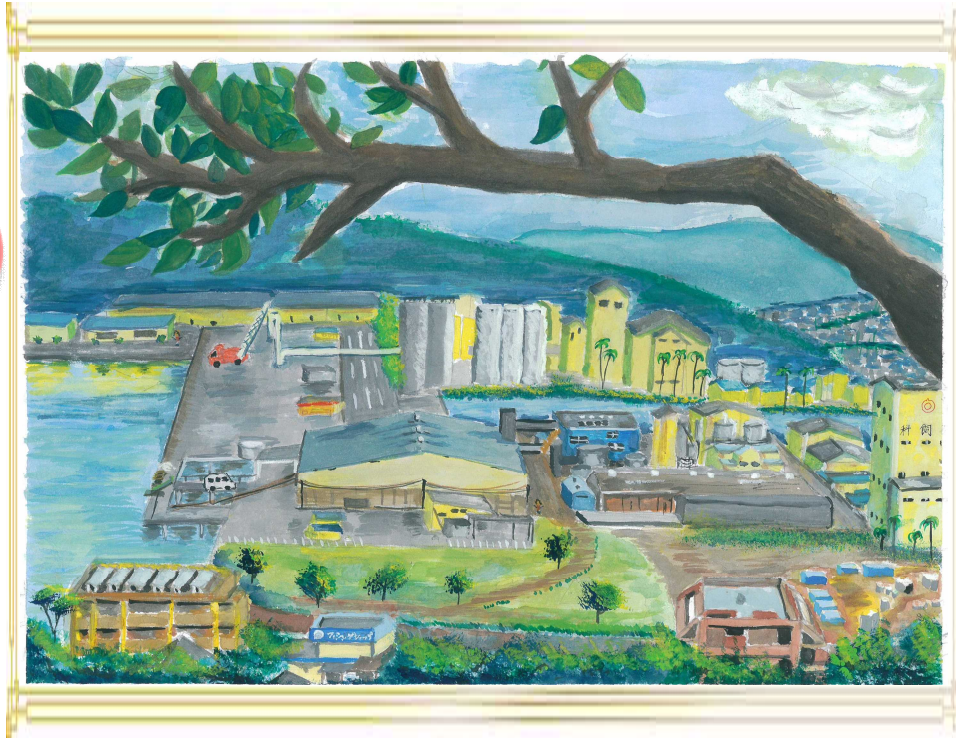
審査委員会からのコメント

人や背景をあえて描かず太鼓台のみに集中した作品は、観る人を惹きつけるインパクトがあります。
木目や陰など細部まで観察して描かれており、描く部分で使用する画材を工夫しており、画材選びからもこだわりを感じられ、申し分のない技術力の高さがうかがえます。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【中学生の部】

銅賞

氏名	すぎ な な こ 杉 菜々子 (大王谷中1年)
タイトル	いつまでも残していきたい大切な日向の景色
作品の説明	この日向の美しい景色がいつまでも消えることなく、続いてほしいと思います。

審査委員会からのコメント

遠くを眺めているような絵画の中に目の前の木の枝を描くことで、近景の要素を取り入れており味わい深い作品です。作品に近寄って観るほど、遠くの人や建物が細かく描かれていることがわかり、さらっと塗ってしまいそうな部分まで緻密に表現されています。

令和5年度 第12回日向市景観賞「絵画」部門

景観絵画コンクール

ここがわたしのホームタウン in 日向



【市民投票】

市民賞

氏名 こまだ 駒田 ちかげ 千景 (大王谷中2年)

タイトル 南若太鼓台

作品の説明 日向市の残したいと思う所で、祭りは市の雰囲気が良いから、細島の港祭りを描きました。
100年以上続いているこの祭りをずっと大切にしていきたいと思いました。

投票者からのコメント

- ・とても上手で感動しました。
- ・リアルに描いていて素敵でした。
- ・細かい部分もとても上手に描かれています。
- ・とてもリアルで、3D作品かと思いました。
- ・迫力、立体感があり陰影が上手です。
- ・彩りもよく、今にも太鼓台が動きそうです。
- ・……等多数

景観賞選考の様子

審査日時：令和5年11月28日（火）

場所：健康管理センター2階
多目的ホール

審査委員：以下のとおり

	氏 名	役 職
学識経験者	せがわ よういちろう 瀬川 洋一郎	三日月スタジオ代表 都城工業高等専門学校 非常勤講師
造園関係団体の代表者	くろき きぬこ 黒木 絹子	(一社)宮崎県造園緑地協会 日向支部長
建築関係団体の代表者	くろき こういち 黒木 幸市	(一社)宮崎県建築士会 日向支部長
市長が特に必要と認めた者	やまもと たつお 山本 達雄	(一社)日向市観光協会 専務理事
	ますだ たつや 増田 武矢	日向高等学校 美術教諭



審査方法

【事前選考】

審査会までに各部門から各委員3作品ずつ選出

【一次選考】

事前選考の作品について意見を出し合い、各部門より5作品ずつ選出

【二次選考】

一次選考の作品について意見を出し合い、各部門より3作品ずつ選出

【最終選考】

二次選考の各部門の3作品の中から各賞を決定



市民投票について

投票期間：令和5年9月19日（火）～9月29日（金）市役所1階市民ホール
令和5年10月13日（金）～10月26日（木）イオン日向店1階

投票方法：会場投票

対象作品：145作品 投票数：309票



たくさんの投票
ありがとう
ございました

